

視点を変えてみたら、との思いで、生きもののお付き合いの参考にどうぞ。

○ぶつぶつぶやき○ ⑪

「あの葉っぱの裏にいるの何ですか？」と、目のいい若者に尋ねられました。双眼鏡でよくよく見ると、どう見てもイシガケチョウのようです。へー、こんなところで休んでいるのか。イシガケチョウの越冬態は成虫とことなので、こんな感じで越冬するのでしょうか。それにしても何とも不思議な格好で、羽根を広げ葉裏にピタリとくっついていました。10月中旬のことです。この森にはイヌビワもあり、幼虫も見ていたので、なるほどと合点したしだいです。このまま邪魔されない限りはこのままここで過ごすのでしょうか。小春日和であったかい日があったりすると、思わず飛び出したりするのでしょうか。なんだか、こんな小さな生きものが1枚の葉っぱの裏で、寒さや雨や時には雪などをしのいで春を待っているなんて、“けなげだなあ”などと、浅はかにも思ってしまう。

<さんじゃく>



お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会

(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表：田村耕作／事務局長：小野 仁／

編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子・吉田素子／会計：宮原俊彦
〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号

ハイツ中村401

自然案内舎(有)クラブード内 TEL & FAX : 092-400-1765

URL : <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会 66★

春日公園で、秋の始まりを、ゆっくりと観察します。

☆日時 11月20日(日) 集合14時～解散16時

☆場所 春日公園・自然かんさつ館〔旧公園管理センター〕
会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 092-400-1765〔FAX兼用〕

Email kurabird-.tamura@nifty.com

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

11/20（日）12/18（日）
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9:00～12:00
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

11/27（日）12/25（日）
久末ダム探鳥会（福岡市）
時 間：9:00～12:00
集 合：久末ダム多目的広場横
駐車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

12/4（日）
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：9:00～12:00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-891-9005（神園道男）

12/10（土）
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時 間：9:00～12:00
集 合：ポート乗り場前
092-573-1827（森健児）

12/11（日）
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

12/6（火）
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：旧公園管理センター前
問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

日本野鳥の会 筑後支部 主催

11/27（日）
膿施山公園（みやま市）
時 間：9:00～
集 合：公園内すいせん橋
0944-58-1672（野田）



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

12/3（第1土曜日）
自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
集 合：九州歴史資料館駐車場
時 間：9:30～12:30
問合せ：092-920-3072（松永紀代子）
参加費：200 円（大人のみ）

ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で
検索
観察会や様々な生きものの情報を載せています

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>



ノダケ 三国・松永

福岡植物友の会 主催

11/20（日）山田緑地
（北九州市）
要予約、有料
問合せ：092-662-2983（佃 昇）



アオジ 三国・松永

和白干潟を守る会 主催

11/26（土）
守る会定例会議
時 間：10:30～13:00
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

11/26（土）
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～17:00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

11/27（日）
第28回和白干潟まつり
ラムサール条約登録をめざして！
11:20～12:00 バードウォッチング
12:00～12:40 自然あそび
12:40～13:20 植物観察
13:20～14:00 干潟の生物観察など
模擬店バザー、写真展など
終了は15:15

主催 和白干潟まつり実行委員会

久留米の自然を守る会 主催

12/10（土）第431回例会
久留米の歴史と文化と自然探訪
御井町周辺の史跡探訪を行います。

講 師：久留米郷土研究会会員
時 間：13:00～15:00
集 合：元御井町公民館駐車場
参加費：無料 定員 30 名
持ち物：筆記用具
問合せ：0942-51-7065（古賀）

福岡市の2016 環境フェスティバル報告

2016年10月22日(雨)と23日(雨のち曇り)の2日間、天神の市役所西広場で開催。

ナイス福岡も例年通り参加。協力者は下記の通り。

22日：山本弘子・堀謙治・鶴田義明・田村耕作

23日：山本弘子・堀謙治・藤川渡・中岡康二・田村耕作

主な内容は、シュロの葉で折るバッタ、ドングリ駒、ウラジロのバッタ、カラスウリの種遊び、石鹸の実(ムクロジ)で油性ペンの落書きを消すことと遊ぶこと、ヤナギタデの葉の辛味体験、メダケのぶうぶう笛、オナモミでダーツ、トウカエデの種飛ばしなどを紹介し、自然の遊びを知ってもらった。



2日目の協力者たち



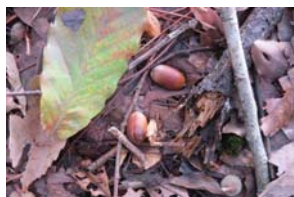
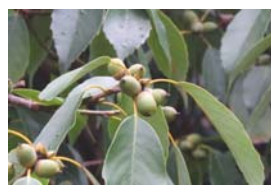
◎ 都市公園で自然観察会 65回 H28年10月16日(日)

参加した4名で、ドングリツアーをしました。

- ・同じドングリでも様々な個性がありました。
- ・ドングリは、子どもが大好きで、なぜか拾ってしまう。
- ・秋がちょっと始まっている。

この公園で見かけたドングリは、ウバメガシ・クヌギ・マテバシイ・スダジイ・アラカシ・シラカシ・コナラの7種でした。

- ・今年はドングリ、特にスダジイは裏年か、ほとんど落ちていなかった。



ソメイヨシノの紅葉、赤い実をつけたモッコク、秋らしいですね。

会員 浜田和美さんからの投稿

草木染めの報告 11/1

以前、花の写真を送ったクサギに立派な実がつきましたので、染めてみました！



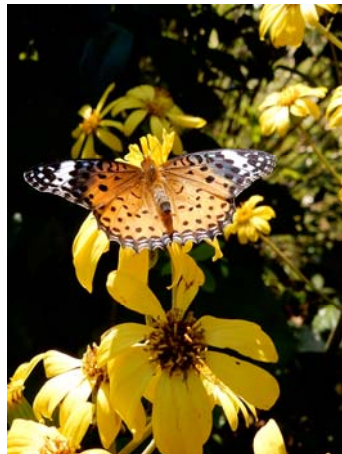
見事な色移しですね。編集部



寇越しの自然観察 ⑮ ー熊本・鳥取地震の年ー

今夏の暑さはさらに記録を更新し、農家泣かせの年です。それが原因かどうかは不明ですが、以降に咲く野の草花には、どれも美しさはありませんでした。梅、桜は10月に入らぬうちにすっかり落葉し、好きな桜の紅葉も見ることはいけません。

満開のコスモス畑や収穫も終わった稲田が、かろうじて、それとなく秋をおしえている程度。それでも、美しくない溜め池には、10月末には、鴨がボツボツと姿を見せ、ジョウビタキとモズの声が入り交じって聞こえて来たのは、やはり10月最後の週あたり。11月に入って一日だけ朝の気温が4.7度と冷えたようですが、まだまだ地面がそこまで冷えて来ていないので、モミジや落葉樹の紅葉はずっと先のようです。紅(黄)葉の見頃は、3日文化の日前後が山地、23日頃が平地といった、これまでのありようは、変わりつつあるようです。



9月半ば、2匹で鉢植えパセリを茎のみを残してせっせと食べつくし、あっという間に姿を消した彼ら(彼女ら?キアゲハ?)は、消息がつかめぬままですが、ツワブキが満開になった今、2匹、3匹とツマグロヒョウモンが、毎日花の周りを離れることなく飛び交っています。食草だったニオイスマレが消滅してしまっただけで姿を消していたのですがこの秋は、結構多く見かけるようです。今日は、あたたかい立冬でしたが数日後から本格的な寒さ到来とか、この冬は、いかなる寒さとなり

ましようか?!

(ダムサイト住人 2016/11/7 記)

2016年10月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、10月1日(旧暦9月1日)～9月30日(旧暦8月30日)までのデジカメ日誌です。



10月1日(旧暦9月1日) 福岡市中央区西中洲上空
午後五時の少し前、今にも降り出しそうな雲間に突然鷹柱が立った。七羽のハチクマが国体道路を西へ。一羽は若鳥と確認できた。今日は油山で眠るのかな。



10月3日(旧暦9月3日) 大分県九重町田野
「エトワールくじゅう」の建物内の通路の壁にヤマユガの仲間のクスサンが6頭も止まっていた。9～10月に繭から羽化するようなので、まさしく婚活の場であったのかもしれない。



くすのき 2016年10月号投稿原稿-本のむし
Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会



10月2日(旧暦9月2日) 小郡市津古(九歴)
ツマグロヒョウモンの幼虫が、カヤツリグサについていた。食草はスミレの仲間だが、これは食えるのか。それとも…



10月13日(旧暦9月13日) 筑紫野市岡田
鳥は何故片足で立つか？ 両足上げると倒れるから！というのは冗談。皆さんちゃんと説明できますか…



10月29日(旧暦9月29日) 春日市平田台・牛頸川
牛頸川の中流域。アオサギが小魚を捕まえた。オイカワかカワムツのようだ。

← 10月9日(旧暦9月9日) 小郡市津古(九歴)
九州歴史資料館の室内では、人間以外の生きものは入館お断りになっている。しかし、外側は色んな生きものの生活の場だ。ゴミグモの仲間。ヤマゴミグモか？

